

1月の「19の日」行動

スタンディングアピールのみ
デモなし で開催します！

菅首相は命暮らし優先し、改憲策動をやめよ！
密を避けながら地域・職場で可能な行動を！



コロナの感染爆発が広がろうとしている今、菅首相は憲法改悪などのアベ政治を引き継ぐとともに、コロナに対しては、後手を繰り返し、補償も少ないままなど、感染対策に本気の姿勢は見えません。経済優先と言いながら目先の利益に執着し、日本経済も破綻しかねない状況で、なにより命も生活も深刻な事態に陥

ろうとしています。今こそアベ・菅政治に怒りの声をあげましょう。

また、安倍前首相の「桜問題」では国会で首相がウソの答弁をしていた事が明らかとなりましたが、菅首相自身も官房長官として加担したことの責任があります。真相究明に蓋など許されません。政治の私物化と、法も人権も守らないアベ政治の実態が表に出てきています。さらに菅首相は学術会議の人選で、気に入らない人は排除する強権政治をすすめています。これは命と暮らしにもかかわる重大問題です。

国民の手に政治を取り戻すために「野党は共闘」の声を広げましょう。

とき **1月19日 (火)**

午後 6時30分～ 7時

デモは中止 (スタンディングアピールのみ)

ところ **京都市役所前 (御池通側歩道)**

呼びかけ **京都憲法共同センター**